

8 桑 監 第 2 1 号
令和 8 年 8 月 1 7 日

桑折町長 高 橋 宣 博 様

桑折町監査委員 鈴 木 頼 子

同 佐 藤 久 一

令和 7 年度桑折町公営企業会計決算審査意見書について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、令和7年度桑折町水道事業会計、下水道事業会計の決算書及び関係書類を審査したので、その結果について別紙のとおり意見書を提出します。

令和 7 年度桑折町公営企業会計決算審査意見書

1 審査の対象

令和 7 年度桑折町水道事業決算

令和 7 年度桑折町下水道事業決算

上記の決算に関する証書類、事業報告書、収益費用明細書、固定資産明細書及び
企業債明細書

2 審査の期日

令和 8 年 7 月 2 7 日

3 審査の方法

審査にあたっては、町長から提出された、決算報告書及び決算付属資料について、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成されているか、かつ、その計数は正確であるかを検証するため、関係帳簿と照合し、必要に応じ関係職員から説明を受け、審査した。

4 審査の結果

審査に付された決算報告書及び決算付属資料は、地方公営企業法及び関係法令の規定に基づき作成され、その計数は正確であり、当年度における経営成績を適正に表示している。また、会計帳票や証拠書類等との照合の結果についても符合した。事業は概ね適正に運営されているものと認められた。

5 決算の概要

◆ 桑折町水道事業会計 ◆

(1) 業務の概要

項 目	令和7年度	令和6年度	前年度比較
年度末給水人口	10,016 人	10,164 人	▲ 148 人
年度末給水戸数	3,740 戸	3,747 戸	▲ 7 戸
配水量(年間)	1,366,795 m ³	1,360,993 m ³	5,802 m ³
有収水量(年間)	1,124,049 m ³	1,160,741 m ³	▲ 36,692 m ³
有 収 率	82.2 %	85.3 %	▲ 3.1 %

令和7年度末における給水人口は前年度に対し 148人減となり、10,016人となっている。

年間配水量は前年度に比べ 5,802m³ 増加したが、有収水量は前年度に比べ 36,692m³、有収率は 3.1ポイント それぞれ減少している。

(2) 予算執行の状況

① 収益的収入及び支出

【収益的収入】

(単位：円(税込))

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収納率(%)
水 道 事 業 収 益	367,519,000	369,754,083	2,235,083	100.6
営 業 収 益	340,381,000	335,586,248	▲ 4,794,752	98.6
営業外収益	27,128,000	34,155,335	7,027,335	125.9
特 別 収 益	10,000	12,500	2,500	125.0

(注：水道事業収益の決算額中消費税額は 31,265,963円 である。)

収益的収入の決算額は、予算額を 2,235,083円 上回り、収納率も 100.6% となっている。

【収益的支出】

(単位：円(税込))

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不用額	執行率(%)
水 道 事 業 費 用	351,689,000	302,903,170	0	48,785,830	86.1
営 業 費 用	325,559,000	290,052,647	0	35,506,353	89.1
営業外費用	24,380,000	12,345,030	0	12,034,970	50.6
特 別 損 失	650,000	505,493	0	144,507	77.8
予 備 費	1,100,000	0	0	1,100,000	0.0

(注：水道事業費用の決算額中消費税は 12,972,429円 である。)

収益的支出の決算額は、302,903,170円 で、予算額に対する執行率は 86.1% となっている。

② 資本的収入及び支出

【資本的収入】

(単位：円(税込))

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収納率(%)
資 本 的 収 入	70,000,000	66,500,000	▲ 3,500,000	95.0
企 業 債	70,000,000	66,500,000	▲ 3,500,000	0.0
負 担 金	0	0	0	—

(注：資本的収入の決算額中消費税は 0 円 である。)

資本的収入の決算額は、66,500,000円 で、予算額に対し 3,500,000円 の減である。

【資本的支出】

(単位：円(税込))

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不用額	執行率(%)
資 本 的 支 出	157,202,000	152,425,198	0	4,776,802	97.0
建 築 改 良 費	87,194,000	82,417,770	0	4,776,230	94.5
企業債償還金	70,008,000	70,007,428	0	572	100.0

(注：資本的支出の決算額中消費税は 7,473,000円 である。)

資本的支出の決算額は、152,425,198円 で、予算額に対する執行率は 97.0% となっている。

【資本的収支における不足額の補てん財源状況】

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 85,925,198円 は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 7,473,000円、当年度分損益勘定留保資金 69,604,024円、及び建設改良積立金 8,848,174円 で補てんしている。

(3) 経営成績

(単位：円(税抜)・%)

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減 額	増減率
事 業 収 益 A	336,747,120	346,304,765	▲ 9,557,645	▲ 2.8
営 業 収 益	305,151,317	315,200,799	▲ 10,049,482	▲ 3.2
営 業 外 収 益	31,583,303	31,092,406	490,897	1.6
特 別 利 益	12,500	11,560	940	8.1
事 業 費 用 B	289,930,741	290,243,578	▲ 312,837	▲ 0.1
営 業 費 用	277,126,100	276,602,163	523,937	0.2
営 業 外 費 用	12,345,030	13,630,533	▲ 1,285,503	▲ 9.4
特 別 損 失	459,611	10,882	448,729	4,123.6
純 利 益 A－B	46,816,379	56,061,187	▲ 9,244,808	▲ 16.5

事業収益が 336,747,120円、事業費用が 289,930,741円 で、差し引き 46,816,379円 の純利益が生じている。

当年度未処分利益剰余金は、当年度純利益の増加等により 140,664,553円 となった。

◆ 桑折町下水道事業会計 ◆

(1) 業務の概要

項 目	令和7年度	令和6年度	前年度比較
年度末水洗化人口	4,623 人	4,632 人	▲ 9 人
年度末処理区域内人口	5,427 人	5,505 人	▲ 78 人
人 口 水 洗 化 率	85.2 %	84.1 %	1.1 %
年 度 末 接 続 戸 数	1,807 戸	1,791 戸	16 戸
年度末供用対象戸数	2,001 戸	2,005 戸	▲ 4 戸
年 間 総 汚 水 量	395,591 m ³	401,867 m ³	▲ 6,276 m ³

本町における水洗化率は 85.2% であり、前年より 1.1% 増加しているが、水洗化人口は 4,623人、接続戸数 1,807戸 となっている。年間総汚水量は 395,591m³ で、前年度より 6,276 m³ 減少している。

(2) 予算執行の状況

① 収益的収入及び支出

【収益的収入】

(単位：円(税込))

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収納率(%)
下水道事業収益	253,289,000	241,944,183	▲ 11,344,817	95.5
営 業 収 益	70,748,000	71,366,699	618,699	100.9
営 業 外 収 益	182,537,000	170,552,519	▲ 11,984,481	93.4
特 別 収 益	4,000	24,965	20,965	624.1

(注：下水道事業収益収入の決算額中消費税額は 6,693,039円 である。)

収益的収入の決算額は、予算額を 11,344,817円 下回り、収納率は 95.5% であった。

【収益的支出】

(単位：円(税込))

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不用額	執行率(%)
下水道事業費用	245,090,000	226,144,596	0	18,945,404	92.3
営 業 費 用	217,998,000	201,923,762	0	16,074,238	92.6
営業外費用	26,732,000	24,196,592	0	2,535,408	90.5
特 別 損 失	30,000	24,242	0	5,758	80.8
予 備 費	330,000	0	0	330,000	0.0

(注：下水道事業収益的支出の決算額中消費税額は 5,573,045円 である。)

収益的支出の決算額は 226,144,596円 で、予算額に対する執行率は 92.3% となっている。

② 資本的収入及び支出

【資本的収入】

(単位：円(税込))

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	収納率(%)
資 本 的 収 入	114,153,000	109,103,157	▲ 5,049,843	95.6
企 業 債	31,700,000	25,900,000	▲ 5,800,000	81.7
他会計負担金	75,953,000	75,953,000	0	100.0
国庫補助金	6,141,000	5,156,397	▲ 984,603	84.0
負 担 金	359,000	2,093,760	1,734,760	583.2

(注：下水道事業の資本的収入額中消費税額は 0 円である。)

資本的収入の決算額は 109,103,157円 で、予算額に対する収納率は 95.6% であった。

【資本的支出】

(単位：円(税込))

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不用額	執行率(%)
資 本 的 支 出	161,086,000	157,427,685	0	3,658,315	97.7
建 築 改 良 費	25,238,000	21,580,174	0	3,657,826	85.5
企業債償還金	135,848,000	135,847,511	0	489	100.0

(注：下水道事業の資本的支出中消費税額は 1,961,832円 である。)

資本的支出の決算額は 157,427,685円 で、予算額に対する執行率は 97.7% となっている。

【資本的収支における不足額の補てん財源状況】

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 48,324,528円 は、過年度分損益勘定留保資金 1,372,204円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,961,832円、当年度分損益勘定留保資金 38,573,261円、及び当年度未処分利益剰余金 6,417,231円 で補てんしている。

(3) 経営成績

(単位：円(税抜))

	令和7年度	令和6年度	増減	増減率
事業収益 A	235,251,144	241,507,084	▲ 6,255,940	▲ 2.6
営業収益	64,881,090	66,203,840	▲ 1,322,750	▲ 2.0
営業外収益	170,345,467	175,299,384	▲ 4,953,917	▲ 2.8
特別利益	24,587	3,860	20,727	537.0
事業費用 B	216,076,251	223,692,291	▲ 7,616,040	▲ 3.4
営業費用	196,350,932	204,446,361	▲ 8,095,429	▲ 4.0
営業外費用	19,701,292	16,365,830	3,335,462	20.4
特別損失	24,027	2,880,100	▲ 2,856,073	▲ 99.2
純利益 A－B	19,174,893	17,814,793	1,360,100	7.6

事業収益が 235,241,144円、事業費用が 216,076,251円 で、差し引き 19,174,893円 の純利益が生じている。

当年度未処分利益剰余金は、当年度純利益の増加より 36,989,686円 となった。

6 審査意見

<水道事業会計>

令和7年度決算は、当期純利益が46,816,379円となり、前年度に比べ9,244,808円減少している。給水業務においては、給水戸数は3,740戸、給水人口は10,016人で前年より148人減少している。配水量は、前年に比べ5,802㎥増加しているが、有収水量は36,692㎥減少し、有収率で3.1ポイント減少している。漏水など設備の老朽化等を考慮しながら、今後も健全経営を続け、安全で安心な水道水の安定供給に取り組まれるよう努めていただきたい。

<下水道事業会計>

令和7年度は、特別会計から地方公営企業法による公営企業会計に移行して、2年目となった。当期純利益が19,174,893円となり、前年度に比べ1,360,100円増加している。下水道業務においては、水洗化率85.2%（前年対比1.1%増）、総汚水量395,591㎥（前年対比1.6%減）となっている。下水道事業においては、企業債償還が大きな経費負担となっており、経営を取り巻く環境も含め、一層厳しさを増すものと考えられることから、更なる効率的な事業運営が望まれるところである。